

発言番号	開催日	発言	分野	発言内容	評価	検証
[69]	15/12/16総会	今の青柳先生のおっしゃる改定項目の内容を積み上げて、そして予算に反映させる、これは本来そうあるべきだと思うのです。ところが、この中医協は、改定項目を積み上げて、最後にプラス・マイナスをやるのは3月末になっちゃうわけですね。ところが、今の12月の段階で予算を決めなければいけない。これが非常に我々にとって、常に思っているのですが、「予算ありき」とよく言われることなのだと思うのです。ですから、そういう仕組みでやっている以上、個々の改定項目を積み上げて中身を分析して、それで増減を全部積み上げるというのは、作業的にはかなり難しいのだと思うのです。ですから、今回我々が何度も前回並みと言っているのは、そういう範疇で考えたということなのですね。ですから、その中身をどうということなのだと言われれば、この間から説明しているような内容にしかできないということで御理解いただきたいと思えます。	全体			○ 支払側全体の意見の説明
[70]	15/12/16総会	以前にも申し上げたと思うのですが、我々医療の現場、よく理解していない立場なのですけれども、2号側がいろいろなデータをお示しになったり、いろいろな御説明されている中身は、我々なりに理解をしているつもりです。知らないこともいっぱい勉強しました。実態はそういうことだろうというふうに思いますが、この場では、お互いに状況を理解するという場ですから、そういう努力はしています。ただ、その結果として、ある一点を決めなければいけない、そういう場ですから、そういうことについてはいろいろ意見がありますと、こういうのが基本的な立場です。ですから、おっしゃっていることはよく分かります。分かるというよりも、むしろそうだろうなという、そういう感覚ですべての皆さんの言うことを伺っているつもりです。これはきちっと申し上げたいと思えます。	全体			○ 支払側全体の意見の説明
[71]	15/12/16総会	双方に求められた根拠らしきものを示せということがありました。我々、支度したペーパーは実はあるのですが、そのとき口頭で申し上げたのですね、こちら側は。そのときに言ったのは、数字2.7ではないのです。前回並みのという表現を使わせてもらったのです。ですから、我々としては、数字を積み上げていけませんから、そのほかのいろいろな根拠を重ね合わせて、総合的に勘案して、そういう言葉で言わせていただいた。それが前回同様ということになると、それは当然2.7だろうという話になってきて、そういう経過があるということです。	全体			○ 支払側全体の意見の説明
[72]	15/12/17総会	5年間で、ずっと比例的に増えているわけですが、1つは、増えている要因というのでしょうか、背景といえましょうか、そういうものがどんなものがあるのかなど。5年間で、ずっと比例的に増えているわけですが、1つは、増えている要因というのでしょうか、背景といえましょうか、そういうものがどんなものがあるのかなど。	医科			
[73]	15/12/17総会	そうです。	医科			
[74]	15/12/17総会	分かりました。	医科			
[75]	15/12/18総会	今の御要求していることはよく分かりますが、実際にその議論をするのは、年明けの個別な診療項目についての議論ではないのかなというふうに思うのです。今の時点で、それをリストアップして大体どのぐらいなのだというのは、いかんせん我々の能力ではなかなか難しいというふうに思えます。ですから、どうしても抽象的な表現にならざるを得ないというのが我々としての今の実態です。	全体			○ 支払側全体の意見の説明

発言番号	開催日	発言	分野	発言内容	評価	検証
[76]	15/12/18総会	おっしゃることは本当にそのとおりだと思うのです。やはり新しい技術と薬を患者のためにどんどん導入していくと、そういう方向でずっとやってきていると思うのです。今まででもそうですけれども、それを導入する議論をしているとき、このぐらい金があるからこれはいいだろうとか、ちょっと金がないから我慢しようとか、そういう議論はしていませんよね。ですから、これから先もそういうことだと思うのです。ですから、それが有効なものだったら、予算は別にしてとにかく導入していく。ただ、その結果が、増えた・増えないかということになると思うのです。だから、考え方は一緒だというふうに思っています。	全体		○	支払側全体の意見の説明
[77]	15/12/18総会	安全面のことについての対策ですね、これはまさにやっていかなければいけないということは十分承知しています。それで、自前でやるのかという、このとらえ方ですが、これはすべて個人的なお金でやってくださいという意味ではなくて、トータル収益の中からそれに割っていくべきものだというふうに思うのです。ですから、これから先、新たな金を持ってきてそれでしかやれないということではなくて、トータル収益の中からその安全対策費というのを捻出してもらおうということではないかなと思います。ただ、その財源がこういう状況ではなかなか手当てできないという現実はあると思います。それからもう一つ、薬のことなんです、薬価が材料も含めて1.05下がったのは、9月の時点の実勢価格ですから、それは既に9月に下がっているということですね。ですから、9月時点では既に保険の償還価格よりも1.05安く買えているということですね、これを確認したいのです。ですから、それは、当然医療機関、要するに買う側の差益になって……、差益というのはちょっと言葉はおかしいですが、余裕になっているのではないかと、こういうふうに私は理解しています。	全体		○	支払側全体の意見の説明
[78]	15/12/18総会	医療機関の収入が、要するに償還価格で決められていると、これはよく分かっております。ですから、その範囲でしなければいけない。さらに、安全対策が、ここの今いろいろな状況の中から、特に必要視されているということもよく理解しているつもりです。	全体		○	支払側全体の意見の説明
[79]	16/01/09総会	抗がん剤の併用療法が認められる方向だということで、これは患者にとって大変いいことだというふうに思います。併用療法と直接関係ありませんが、国産の抗がん剤の数が非常に少なく、そして海外の未承認の抗がん剤というのはたくさんあって、いいと思ってもお医者さんが使えないというふうな実態があると聞いているのですが、抗がん剤についてのリストといいたいでしょうか、どういものが承認されていて、どういものが承認されていない、全体としてどのぐらいあるのかとか、そういうのが分かっていたら知りたいと思うのですが、よろしく願います。	特定療養費			
[80]	16/01/23総会	6番の生体部分肺移植の、内容じゃないのですが、症例数が少なくとも保険適用、どうだということなんです、14年度改定のときに、実は骨髄移植の議題がありまして、そのときに、生体肝移植については非常に高額であるし、保険で見るとするのはなかなか難しいと。そのために、国としての政策を議論して考えていると、あれから2年たっているのですが、そういう方向と、症例数が少なくとも保険に入れようという、この今回の提案と、その辺のマッチングはしているのかどうかということなんです。そこをちょっと伺いたいと思うのです。	特定療養費			

発言番号	開催日	発言	分野	発言内容	評価	検証
[81]	16/01/23総会	DPCの問題については、私がこちら側の最重要課題というのは、これまでも何回も申し上げているのですが、今日の資料で、今までちょっと気がつかなかった、申し訳ないのですが、「基本方針」の中には、急性期入院医療のところに、最後の丸で、DPCの導入の影響の検証を行って、適用範囲の拡大の提案を含めて検討すると、こういう文章が入っているのですが、実は、この今日出された総-5-2、「主要改定項目検討状況」という中に、実はこのDPCの記述が入っていないのです。これは検討項目という意味で外しているのか、あるいは「基本方針」ということを区別されているのか。一番下は意味がちょっと違うと思うのですが、言っていることが、ここは、具体的なこの中身の見直しという項目ですから、作業のことを言っているのだから、「基本方針」の中身とはちょっと違うというふうにはこちらでは解釈していただいて、そこら辺の考え方について説明してもらいたい。	医科			
[82]	16/01/23総会	DPCのやつは、特別に説明資料がついていますね。この中にそのことも書いてあるのです。ですから、どちらがどう、どっちなのかなという、ちょっと勘違いをしやすいなと。そういうふうには解釈できないですか、そこで書いてあるということ。	医科			
[83]	16/01/23総会	ないんですね。	医科			
[84]	16/01/23総会	ですから、そこら辺の意味を説明してもらいたいということと、その意見は議事録にちゃんと載せてほしいなというふうに思います。	医科			
[85]	16/01/23総会	いえ、忘れていないのじゃないかなということです。	医科			
[86]	16/03/17総会	材料の方で説明の中で、5の再算定のところで、前回、再算定の品目がたしか3つで、今回品目が5つになっておると。それは、外国価格を改めて提出してもらってこういうことになったという、そういう説明でしたよね。ということは、これまではそういうことをしていなかったということと、それから、これから先、必ずそういったデータの提出を求めると、こういったことでいいでしょうか。	物の価格			
[87]	16/03/17総会	ちょっと感想みただけで申し訳ないのですが、医療費の動向を見ていると、制度改正と患者負担増が繰り返されているながらも、もとに戻ったという表現、どうか分かりませんが、ほとんどこういうふうに戻っているわけです。この繰り返しをずっとやっているということだと思えます。ですから、制度改定をやるということは、病院側なり製薬メーカーなりに影響が出てくるし、負担増は患者にかぶってくるわけですから、これをこのままずっと繰り返すのかなということでもいいのかなというのが1つです。それから、DPCの場合、まだまだデータが多分少ないのだと思うのです。ですから、この時点では何とも言えませんが、1つは、係数を決めるとき、前年の実績、ですから、そここのところが本当だったのかなとか、そういったことは若干疑問がありますという、感想だけ申し上げたいと思います。	全体			